工賃向上計画書　参考様式（就継B　通期用）

作成日：平成　27　年　6　月　2　日

平成　　27　年度　　工賃向上計画書（通期）

事業所（施設）名	障害者就労支援事業所アルカヌエバ				事業種別	就労移行・就労継続B		
平均工賃の推移	前々年度（平成　25　年度）実績				前年度（平成　26　年度）実績			
	期	上半期	下半期	通期	期	上半期	下半期	通期
	月額	8,465	8,654	8,563	月額	8,891	9,268	9,090
	時間額	94	97	95	時間額	96	102	99
平均工賃の目標	今年度（平成　27　年度）目標				平成　27　年度以降の目標			
	期	上半期	下半期	通期	期	H　28　年	H　29　年	H　30　年
	月額	13,200	13,200	13,200	月額	13,200	14,400	14,400
	時間額	110	110	110	時間額	110	120	120

前々年度と比較した前年度の工賃支給状況				
支払総額		（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
延べ工賃支払対象者数		（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
延べ勤務時間数		（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
平均工賃	月額	（　）増加傾向	（○）横ばい傾向	（　）減少傾向
	時間額	（　）増加傾向	（○）横ばい傾向	（　）減少傾向

前年度の作業種目及び収入実績	作業種目	前年度収入額	割合	傾向
	受託加工	1,317　千円	43　%	増加傾向
	自主製造・販売	288　千円	9　%	販売先確保必要
	仕入・販売	0　千円	0　%	
	飲食	0　千円	0　%	
	サービス	0　千円	0　%	
	役務（清掃等）	1,434　千円	47　%	27年度も大幅減少　新規受注が必要
	他（　　）	0　千円	0　%	
	合計	3,039　千円	100　%	

前年度に工賃向上に効果を上げた具体的な事項	自主製品については革製品の品質が向上している。 受託加工についてはDMの受注量が増加している。

工賃向上のためにクリアーしなければならない課題事項（複数回答可）		
	（　）販売品に魅力がない	（　）販売品種が少ない
	（○）販売先が限られている	（　）立地条件が悪い
	（○）受注単価が安い	（　）多量の注文が受けられない
	（　）他事業所とのネットワークがない	
	（○）職員の作業負荷増大	（○）利用者の作業負荷増大
	（　）職員のコンセンサス	（　）利用者特性
	（　）その他（　　）	

工賃向上のために優先的にクリアーしなければならない課題の具体的な内容と対応策	外作業の受注が26年度より大幅に減少し作業収益が赤字となっている。 ・革製品の販路開拓　・ショップの開設及び宣伝ツールの開発 ・自主製品による売れる商品の製作 ・新規外作業の開拓 ・関係団体との連携

今年度計画している改善策（複数回答可）			
	（○）品質の向上	（○）販路開拓	（○）新商品開発
	（○）他事業所とのネットワーク化		（　）内部努力
	（○）作業種目の見直し		（　）職員の意識啓発
	（　）神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加		
	（○）その他（　横浜市共同受注への登録）		

今年度計画している改善策の具体的な内容	・台村町事業所内でのショップ開設 ・ネットを使った販売の検討 ・外作業の開拓 ・今年度は工賃アップよりも工賃水準の現状維持を確保する ・新規受注および販路を確保し、作業収入の黒字化